



8月は佐賀県同和

同和問題とは？

同和地区出身者であることや、そこに住んでいることを理由に、日常生活でさまざまな差別を受けるといふ、日本固有の人権問題です。

近年、インターネットの匿名性を悪用し、同和地区の情報を拡散したり、個人や団体に対して誹謗中傷したりする問題が後を絶ちません。他にも、同和地区の問い合わせや結婚相手の身元調査、就職差別、不動産を購入する際の土地差別、えせ同和行為などといった差別事件が起きています。

自分にできることを考えましょう！

「同和問題は自分には直接関係がない」という考えを持った人がいます。しかし「自分は差別していない、差別なんて関係ない」と思っている人でも、自分の中にある差別意識に気づかずに、ふとした時に人を傷つけている場合があります。また「差別はいけないことだ」と口では言いながら、自分に直接関わる場面になると、偏見や思い込みでものを見たり判断したりすることもあります。

同和問題の解決のためには、私たち一人ひとりが世間体などにとらわれず、自分自身で考え判断し、差別を許さないという価値観を持って行動していくことが大切です。そしてこの問題が、人権の根本に関わる問題であるという認識をしっかりと持ったうえで、正しい知識を身に付け、自分自身のこととして考えていきましょう。

STOP！えせ同和行為！！

同和問題の解決をめざす団体であるかのように名乗り、企業や個人、行政機関などに対して、不法・不当なことを要求したり押し付けたりする行為のことを「えせ同和行為」といいます。

「えせ同和行為」は、同和問題に対する誤った認識を植え付け、偏見や差別意識を助長する大きな要因となっています。こうした行為は許してはなりません。

出前講座のご案内

差別のない明るい社会づくりのため、職場や地域で、人権・同和問題に関する出前講座を行っています。講師派遣など、お気軽に問い合わせください。



市立図書館へGO！

8月1日(日)から31日(火)まで、同和問題に関する図書のコーナーを設置します。



問 人権・同和対策課 ☎ 75-4824